



ころやわ

マット導入

ころやわマットとは

「ころやわ」内部の可変剛性構造体（メカニカル・メタマテリアル）により、転倒時には床面が凹んで衝撃を吸収して転倒骨折や外傷リスクを低減しますが、通常時はフローリングと同等の歩行快適性を保ちながら、車いす移動や歩行器、杖をついての移動でも凹みにくい構造となっています。

当施設では、利用者様の安全性向上と職員の業務負担軽減を目的として、衝撃吸収フローリングを導入

安全性の向上：転倒時の衝撃を軽減し、骨折・外傷のリスクを低減します。従来のフローリングと比較して重症リスクを約1/3に削減でき、厚さ1.2cmでも十分な衝撃吸収性を確保しています。

利用者様のメリット：転倒への不安が軽減されることで、歩行や日常動作を積極的に行えるようになり、ADLの拡大に繋がります。また、身体拘束の緩和により、より自由な生活環境を提供できます。

職員の負担軽減：転倒事故のリスクが軽減されることで、職員の見守り業務における不安や業務負担が大幅に軽減され、より質の高いケアに集中できるようになります。